

2015年3月23日

【ブルーリボンキャラバン】
もっと知ってほしい大腸がんのこと 2015 in 東京
アンケート結果の報告

2015年3月14日（土）東京医科歯科大学 鈴木章夫記念講堂にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。630名の方にお申し込み頂き、当日は483名の方が参加され、うち、173名の方からご意見を頂きました。（回収率35.8%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は49,504円、物販は77,060円でした。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① 東京医科歯科大学医学部附属病院内の掲示・スタッフからの案内にて	18.5%
② ほかの病院・薬局などでのポスター掲示・フライヤー配布にて	28.9%
③ キャンサーネットジャパンのWEBサイトにて	17.3%
④ 友人・知人に誘われて	6.4%
⑤ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	22.5%
⑥ その他（医師から・がん患者会から・闘病中の方のブログで・CNJからのメール・患者会の会報・職場でなど）	6.9%
無記入	1.7%

(2) あなたご自身についてお伺いします。

① 男	41.6%
② 女	58.4%
無記入	0.0%

平均年齢：58.1歳

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 大腸がん患者（治療開始前）	1.2%
（通院治療中）	6.4%
（治療後フォロー中5年以内）	8.7%

(治療後5年以上経過)	1.2%
(無記入)	0.0%
② 大腸がん患者の家族・友人	31.8%
③ 医療関係者(医師)	0.0%
(看護師)	7.5%
(薬剤師)	1.7%
(その他)	6.9%
(無記入)	5.8%
④ その他(他のがん患者・ポリープ有り・製薬・主婦など)	27.2%
無記入	1.7%

(4) 本日の参加目的にあてはまるものに○印をお願いします。

① 自分が大腸がんだから	15.6%
② 家族や知人が大腸がんだから	28.9%
③ 大腸がんに関心があるから	50.9%
④ 講演者に関心があるから	9.8%
⑤ その他	8.1%
無記入	1.2%

*その他詳細：

- ・自分がやりたいことががん患者の就労支援のため。
- ・最新の情報を知って仕事に生かしたいから。
- ・大腸癌になる確率が高いから。
- ・仕事上、大腸がんのことを知っておきたいためです。
- ・病人が出るといつもどうしていいかわからなくなり、対応、相談の仕方、準備について知る事が出来るかと思いました。
- ・下痢及び転移。
- ・家族が大腸ポリープで手術した。
- ・大腸がんの発見と進行はどうか？
- ・便秘症のため心配。
- ・現状の把握の一環として。
- ・患者の立場から学んでみたかったから。
- ・今後の仕事にいかしたい。
- ・ポリープがあるので。
- ・がん患者さんからみたがん治療の期待。

(5) あなたは本日のセミナーについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足	47.4%
② まあ満足	36.4%

③ あまり満足していない	2.9%
④ 全く満足していない	0.0%
⑤ どちらともいえない	1.7%
無記入	11.6%

*理由

- ・内視鏡の実技を体験できた。ラパロ器具メーカーの方に最近の動向を聞く事ができた。
- ・大腸がんの事を詳しく説明してもらえたから。大腸カメラなどさわって操作できて珍しく良かった。
- ・理解しやすかった。
- ・大腸がん 80%生存率が高いと聞かされ安心。
- ・概要が知れた。
- ・遺伝子検査など、新しい情報が得られた。
- ・現在利用している病院で得られるものだけでなく、他病院の医師のレクチャーが受けられた。
- ・基本のお話だったから。
- ・無料なのにこんなに基礎的なことから教えてもらったため大変有意義だった。
- ・気にかけるべき新しい情報があまりない。
- ・最新情報が豊富に得られたこと。
- ・大腸がんについて早期発見～治療一連の流れで、また患者様の立場にたったの情報が聞け、わかりやすい説明であったことがとっても良かったです。
- ・充実した全体的内容であり。
- ・講演もわかりやすく展示も見ることができたので。
- ・ステージごとに治療の方法が異なることがわかった。
- ・バラエティに富んだ素晴らしいプログラムでした。
- ・内容が様々な立場を対象としたものと感じられたため。
- ・具体的なことが多かった。
- ・プログラム構成が良かった。
- ・内容がわかりやすく説明されていた。内容レジメがあるととっても良いと思った。
- ・遅れてきたのが残念。
- ・レジメ内容が不足。他の医療講演会ではほとんどが講演内容をまとめてレジメにしてメモを取る必要がないのに、ここでは全く不足していた。
- ・説明がわかりやすい。
- ・セミナーには参加せず展示のみ。
- ・よく聞こえなくて。
- ・受付票が必要とされていたが、実際来てみたら何のチェックもなかった。
- ・PM から参加のため講演が聞けずに残念でした。
- ・途中から参加したため。

(6) 講演に関するご感想を教えてください。

■ 体験談：山本 悦秀先生「口腔癌治療医が進行大腸癌に罹って」

① 大変参考になった	51.4%
② 参考になった	26.6%
③ 参考にならなかった	1.2%
④ どちらとも言えない	4.0%
無記入	16.8%

■ 基調講演 1：石黒 めぐみ先生「大腸がん/大腸ポリープの診断・検査の実際」

① 大変参考になった	62.4%
② 参考になった	25.4%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	1.7%
無記入	10.4%

■ 基調講演 2：板橋 道朗先生「大腸がんの外科的治療とその後の生活」

① 大変参考になった	45.7%
② 参考になった	37.6%
③ 参考にならなかった	1.2%
④ どちらとも言えない	2.9%
無記入	12.7%

■ 基調講演 3：篠崎 英司先生「大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的治療）」

① 大変参考になった	38.7%
② 参考になった	41.6%
③ 参考にならなかった	2.3%
④ どちらとも言えない	4.6%
無記入	12.7%

■ パネルディスカッション：「がんになったらどうする？お金と情報のこと」

① 大変参考になった	22.5%
② 参考になった	26.6%
③ 参考にならなかった	0.6%
④ どちらとも言えない	2.3%
無記入	48.0%

■ 情報提供：山田 麻記子さん「がん相談支援センター活用のすすめ」

① 大変参考になった	21.4%
② 参考になった	22.5%

③ 参考にならなかった	0.6%
④ どちらとも言えない	2.3%
無記入	53.2%

(7) 参考になった、役立ったブースに○印をお願いします。

① 大腸内視鏡	37.0%
② 大腸 3D-CT 大腸検査	32.4%
③ 腹腔鏡下手術用デバイス（自動縫合器など）	27.2%
④ 中心静脈ポート（CV ポート）	22.0%
⑤ がん相談支援センター	23.1%
⑥ 日本オストミー協会	6.9%
⑦ 若い女性オストメイトの会「ブーケ」	6.9%
無記入	32.9%

(8) 本日のセミナーで一番分かったことは何ですか？

【大腸がん患者】

(治療開始前)

- なんといっても内視鏡体験。検査を受けた直後であり、担当した医師がレクチャーして下さったので、ご苦労も理解できた。中井さん、皆様お世話様でした。

(通院治療中)

- ポート、人工肛門について。治療技術の進歩について。
- 山下さんの話聞いて良かったです。病気を乗り越えてみなの前に出る勇気がえらいなと思いました。
- 自分は現在 FOLFOX で化学療法中ですが、あまりセカンドオピニオンを聞いたことがなく、現在の治療が正しいことや、これをやることで効果が 20%上がることなど安心する材料を得ました。
- 自分が知っていることや受けている治療のことが、具体的に確認できた。
- 抗がん剤の限界。
- がん相談支援センターが無料で利用できること。
- 2013 年に発見から 3 年目になっているので、今後のことが気になりますが、大腸がんについて大きく取り上げていただいたので、幅広く知りたくセミナーに参加しました。PS、ステージⅣの人に関することもよろしくお願いします。

(治療後フォロー5年以内)

- 大腸がんについて、治療することによって生存率が高くなる件。がん支援センターという患者には力強い味方があることを知りました。
- ポートをしていても肩まで湯船につかれること。
- 手術後の生活や再発についての相談センターもあるといいと思っていましたが、がん支

援センターのお話があり、心強く思います。

- がんの治療法の進歩。生存率向上。がん支援センターの活用の必要性。
- がんに興味がある人が多い。

(治療後5年以上経過)

- 分子標的薬、遺伝子検査、副作用の現れる時期など、新しい情報が分かった。

【大腸がん患者の家族や友人】

- 転移があっても切除して治療していけるということ。抗がん剤がどういうものなのか？TVのイメージしかないので話が聞けて良かった。
- 検診の重要性。
- 早期発見が大事。
- 分子標的治療も含めた抗がん剤治療のあり方。
- 山本先生の体験を交えたお話が面白く非常に参考になりました。石黒先生の大腸ポリープの診断と検査、内視鏡のお話は良く理解でき、声も大きくすべて聞く事が出来、好感が持てた。
- 大腸がんの病気と治療、沢山の選択事項があること、そして生存率の現状、治療後も人生の目標を立てて、生活を楽しむこと出来ることが先生方、関係者の方々の努力をこの目で確かめられました。映画は暗い内容でしたが、明るい陽射しを見出せたように思いました。参加出来ましてありがとうございました。
- 早期発見は大事。
- 抗がん剤について。遺伝子検査で個別化治療があるということがわかった。
- 大腸がんの治療がめざましく進歩していることがよくわかりました。患者にとってベストな方法は何かということ、担当の先生もよく相談しながら選び取っていくことが大切だと改めて強く認識しました。
- 年々がん治療が進歩し、良い治療が受けられるようになってきたが、がんになって病院へ行くより日頃から健康診断等を活用し、早期発見することが一番大切な事だと思いました。
- 医学の進歩。
- 抗がん剤の種類やメリット、デメリット、また近年の大腸がんの治癒率がかなり高くなっていることを知り期待が持てた。
- ストーマ造設について。がん相談支援センターについて。
- がん支援センターが外部の人も利用できること。がんになる原因が食べ物など、分かっているという事。
- 今、母が受けている治療がガイドラインにのっとったものであること。相談支援センターに、もっと気軽に相談をしてもよいということ。
- がんの対応に正解はないということ。
- 大腸がんは早期発見で治せる。映画「ぼくたちの家族」に家族のチームワーク（普段と緊急時）の大切さを教えられた。オストミーの進歩。ストーマのQOLの高さ。

- 診断と検査。
- 便検診でのがん発見率とポリープ等の発見割合。具体的腸管厚さの数値 5mm。リンパ節切除時に他に与える作用：腸を制御している。
- 早期発見のために早めの検診受診。
- 5年生存率の受け止め方。(山本氏)
- ステージ4は他臓器への転移である。内視鏡の実際診断、検査。手術後の生活について、通常の生活が可能である。
- 大腸がん用内視鏡等の実物がよく見れたことです。またがんの内容もよくわかりました。
- 映画後、帰ります。本日はありがとうございました。
- KRAS 検査。
- 患者のトークがあり、現実的な話が聞けて良かった。映画の内容も良かった。

【医療関係者】

(看護師)

- すべての講演がとても参考になった。わかりやすかったです。-石黒先生、板橋先生。薬物療法も内容をまとめ、考えられていました。時間が短い中。パネルディスカッションもとてもわかりやすく参考になりました。内容が多いので、少し時間を伸ばして欲しかった。
- 大腸がんにおいては早期発見がより大切なことを再確認しました。また情報が大切なこと、このようにより多くの人々に知ってもらうことの大切さを感じました。がん支援センター、407箇所あること、どこに行ってもよいこと、わかって良かったです。
- がん支援センターのあり方。がん体験者の方のお話が聞けて良かったです。受診や検診の大切さ。家族の方の直接声が聞けて良かったです。
- がん相談支援センターで、将来的に自分の身近な人がなった場合、サポートできるし自分自身も安心できる。
- 検査、治療が日々進化しているという事。また、患者さんの立場に立った相談窓口や対応の仕方もたくさんあるという事。
- 定期検査や受診で早期発見、治療ができる。
- 早期発見は重要である。
- 中井さんがすばらしかった。
- ドクター、ナース、医療関係者、家族が患者をサポートすることがようやく日本で体制作りが出来てきていること。医師が少しずつ患者の心に寄り添っていただけの時代になってきたこと。NPO 法人がんネットワークジャパンのこのネットワーク力の大きさを改めて感じた。患者さんの大きな支えとなっています。

(薬剤師)

- 大腸がんに関する最新情報。
- 相談支援センターの利用について。

(その他)

- 早期発見、早期治療。
- 内視鏡検査の進め方や、ポリープの切除の仕方。ストーマについて。
- ストーマを造設すると障害者扱いになってしまうこと。
- 情報はかなり発信されている。相談支援センターは他院の患者でも利用できる。

(無記入)

- 抗がん剤治療を受けていますが、薬物療法はとても分かりました。
- 色々のパターンお話聞いて、なった時心構えが出来た。先生、スタッフの皆様、いつもありがとうございます。色々の勉強が出来てあわてず対処が出来て感謝申し上げます。映画ぼくたちの家族の上映会、すばらしい内容で心に感動しました。
- がん相談支援センターがあるということが心強く思いました。

【その他】

- 早期発見であれば怖くないこと。
- 基調講演 1 の石黒先生の初期(早期発見)の大切さを認識しました。検便と内視鏡、3D、CTの違いが実際に見て説明していただいてよくわかりました。
- 薬物療法、RAS 遺伝子の型によって、大きく異なること。
- 大腸 3D-CT 大腸検査と、がんの部位を切って治療する事。(腹腔鏡下手術)治療する事。
- がん患者が多い事、まだまだ治し方も薬、オペについて詳しく患者に説明をし、わかりやすくみせるべきです。
- がん相談支援センターの存在を知ったこと。がんをひとりで抱え込まないことが大切だと感じた。
- 分子標的薬があることを知ったことです。大腸がんの治療効果がよくわかりました。ありがとうございました。
- 石黒めぐみ先生のポリープ 6mm をとる。早期の発見が大事で、内視鏡の取り方助かる。ちかなと思ったら直腸がん、気をつけないと発見と見分けがつかないのが今の状態(私の)
- 早期発見すれば“大腸がんも怖くない”。そのための定期的検査が必要。
- 大腸がん、早期、定期健診で早い治療が有効。
- 早期発見がいちばん大事なこと。ステージが進む程、治し難いこと。
- 内視鏡や手術の実際。動画は大変貴重でした。また、実際のデバイスに触れたのは新鮮でした。
- 早期発見、早期治療と医学の進歩。
- 検診の重要性。健康と運動の管理の重要性。
- 今まで私は大病を色々やり、入退院を幾度も経験、お医者様をはじめ、大変お世話になり感謝しております。しかし現在は何年前より数倍も社会制度、施設他、相談するところ、サイト等、もっと自分も勉強し活用する事が必要だと感じました。ありがとうございました。

- 早期発見が何より大切。検査の必要性。
- 便検診の重要性、内視鏡検査と治療の現状、抗がん剤が効きにくいこと。
- 診断と検査。
- 映画は良かった。
- 大腸がんの詳細がわかって良かった。
- 「がん」は注意していても避けられないこと。万が一の時も落ち着いてすごせることに安堵しました。
- 3D-CT に大変興味を持ちました。
- 大腸がんは早期に見つけ手術で切除するのがベター。
- 大腸がんポリープの診断、検査について。
- がん患者の家族の経験から「がん相談支援センター」の活用が今後最も大切と思います。
- がんの種類によりずいぶん治療が異なる。ドクターはなかなか患者の立場にならなければ患者の気持ちになれないものである。
- 早期発見、すなわち定期検査が必要という事。
- ありがとうございました。
- がん支援相談センターという存在を知ったことが良かったです。

(9) 患者さん個々で薬剤の効き方が異なる場合があり、それに合わせた「個別化治療」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	53.2%
② 知らなかった	37.0%
無記入	9.8%

(10) 薬剤の効き方に関する遺伝子検査「KRAS 遺伝子検査」があることを以前から知っていましたか？

① 知っていた	34.7%
② 知らなかった	56.6%
無記入	8.7%

(11) もしあなた（家族も含む）がこれから大腸がんの治療を受けるとした場合、「KRAS 遺伝子検査」を受けたいと思いますか？

① 検査を受けたい	77.5%
② 検査を受けたくない	1.2%
③ 検査を受けないだろう	5.2%
無記入	16.2%

*理由

- 検査を受けてよくきく治療で大腸がんを治したいから。
- 子、孫などに遺伝子検査を受けさせたい。費用がどのくらいかかるのか心配ですが。
- 治療選択の情報になる。

- 治療を受ける上でいちばん効果的であろうと思うので。
- 何でもやりたい。効果があるのであれば。
- 但し家族にも受けさせるか否かは不明。検査結果をどう受け止めるか不安だから。
- より効果的な治療を受け取るため。
- 家族が抗がん剤治療中だが、すでに何通りかの治療を実施している。選択肢を増やしたい。
- 可能性がわかるなら試したい。
- 最後まで有効かもしれないものもあれば、試しておきたい。
- KRAS 遺伝子を検査することで、自分に合う治療が行えると思う。
- 副作用の影響は本人、家族の精神的負担になるため、なるべく効率的な治療をしてほしいため。
- 薬物療法を受ける気がないから。
- 母親が 14 年前大腸がん再発で死去。父は肺がん末期で死去 22 年前。
- 自分自身か家族が治療を受けるかによっては、違ってくると思います。
- 完治、生存の可能性にかけたいから。
- 効果があるならそのほうが良いから。
- 検査を受けることで自分にあった選択ができると思うから。
- 副作用が起こる可能性を少なくしたい。
- 遺伝でなるのか知りたい。
- 薬剤効果が副作用のみという事態を避けたい。
- 効率的な治療を受けるため。
- わからない。
- すでにかん患者です。3 年前に手術、現在治療中。
- 父が直腸がん、母方祖母が胃がんのため。
- できるだけ効率の良い方法と考えるため。
- 治療、薬に効果が期待できるかと。
- 最適な治療の可能性を広げたい。
- 分子標的薬の治療ができるかの選択肢が増える。
- 受けられる治療があれば可能な限り受けたいから。
- がんの家系ではない。よけい不安になる。
- がん自体遺伝といわれてますので。
- 効果的薬物の選択に役立つと思う。
- 効果のある治療を早い段階で行いたい。
- 単に苦しむだけなのは嫌だから（副作用）
- がん治療の参考になるなら受けたいと思いました。
- 情報は多いほうが良いので。
- 保険適用で安価なら。
- 自分にあった薬の有無を知り、より効果的な治療を受けたい。
- より効果的な治療を求める。

- ・テイラーメイド治療を希望するから。
- ・自分と薬の愛称について知りたい。
- ・化学療法の内容が違って来るから。
- ・副作用の割には効果が期待できない話があったので、確認、判断の意味で。

(12)がんの化学療法に特に期待することは何ですか？上位3つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	3位	47.4%
② 生存期間の延長	4位	42.8%
③ 生活の質（QOL）の維持	2位	49.1%
④ 副作用が少ない	1位	49.7%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	5位	25.4%
⑥ 経済的負担が少ない	6位	24.9%
⑦ その他（薬の開発・副作用ゼロ・手術放射線との併用・ 身体の負担と期間など）	7位	2.3%
無記入		12.1%

(13) 化学療法薬剤でご存知のものがありましたら、番号に○印をお願いします。（）内はブランド名。

① ベバシズマブ（アバスチン）	58	33.5%
② セツキシマブ（アービタックス）	40	23.1%
③ パニツムマブ（ベクティビックス）	21	12.1%
④ オキサリプラチン（エルプラット）	49	28.3%
⑤ イリノテカン（カンプト）	50	28.9%
⑥ カペシタビン（ゼローダ）	38	22.0%
⑦ テガフル・ギメラシル・オテラシカリウム（ティーエス ワン）	48	27.7%
無記入	93	53.8%

(14) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	94	54.3%
② インターネット	119	68.8%
③ 同じ病気の患者	26	15.0%
④ がん患者会	14	8.1%
⑤ 患者団体・患者支援団体	8	4.6%
⑥ 病院の相談窓口	43	24.9%
⑦ NPO などの相談窓口	10	5.8%
⑧ その他（主治医・メディア・セミナー・学術集会など）	17	9.8%

無記入	27	15.6%
-----	----	-------

(15) インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？

(複数回答可)

① 誰が書いているか、明示されている	80	46.2%
② 情報の出典が明記されている	88	50.9%
③ 情報の更新日が明記されている	66	38.2%
④ 情報発信の目的（営利・非営利）が明確にされている	46	26.6%
⑤ その他（医学的根拠・ひとつの情報として・信頼性があるかどうかなど）	14	8.1%
無記入	35	20.2%

(16) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思えますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	81	46.8%
② 医師情報（専門医など）	83	48.0%
③ 治療法の情報	115	66.5%
④ 薬剤に関する情報	56	32.4%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	43	24.9%
⑥ 医療費に関する情報	68	39.3%
⑦ その他（全て・就労支援・合併症・病気の状態など）	5	2.9%
無記入	32	18.5%

～セミナーに参加されたご感想・ご意見等～

【大腸がん患者】

(治療開始前)

- ・内容が後日ネット配信されることは、ありがたい。2011 震災直後に始まり、方法を変えて配信したと聞き意義深く感じた。

(通院治療中)

- ・知らない事がたくさんあったので参加して良かったです。学生ボランティアの方にストーリーやポートの事を丁寧に説明していただき不安がとれました。データが 10 年前と古いものがあったので、もっと新しいデータを知りたいと思いました。大腸がん検査するように呼びかけてほしい。自分ももっと大腸がんのことを知っていればこんな辛い思いをしなかったのかと感じています。
- ・今年大腸がんの手術をしてとても不安だったので参加しました。いろいろお話を聞いてありがたく思いました。今は、仕事に復帰しましたが、会社のまわりの人に病気の事を知らせるように上司に言われ、私は知らせたくなくて悩んでいます。

- 患者、家族以外に会社への復職にあたっては企業などの人事や産業医がもっとがんや患者のことを理解する必要があると思います。働きながら治療する世代へのテイクケアを勤務先を含めてレベルアップするようにご支援をお願いします。
- 現在、抗がん剤治療中です。今日のお話はためになりました。
- 最新（2013～2014）の情報、研究成果。
- 本年初の参加だが、今まで数 10 回参加しております。新体制になったとの事、これからも期待しております。

（治療後フォロー5年以内）

- 大腸がんでよかった。他の発見しにくい所に発病したらと思うとぞっとする。再発しないためにはどうするか？悩みです。大腸がんについて知りえなかった様々なことがわかり、不安が安心に変わってきた。またセミナーに参加したいなと思っています。
- 折角の機会なので、相談コーナーがあると良いと思った。
- 大腸がんを経験なされた先生のお話、とても参考になりました。私も3ヶ月前に手術を受けましたが何度か、先生手術をなされた事ありますか？と質問したいときが何度かありました。
- 昨年、直腸がんになり、いろいろ調べていく上で、がん患者さんの就労支援を自分でやりたいと思うようになりました。（私は社労士です）今回の目的は午後のパネルディスカッションの内容だったのですが、午前中の内容もわかりやすく参考になりました。
- ありがとうございました。
- マーカーの数字をどう受け止めるか。
- とてもためになって良いです。ただ以前調憲先生が講演なさったように大腸がんからの肝転移がん手術等、最新の情報を教えてほしい。昨年と重複している内容があるので、多少は変えて欲しい。
- 術後に解説していただくと、体験者なのでより理解しやすい。
- 非常に参考になり、ありがとうございました。

（治療後5年以上経過）

- 私が手術を受けたのは、もう10年以上もさかのぼるので、最近の新しい知識が得られて良かった。インターネットでの情報の得方なども参考になった。（情報があらずぎて混乱するので）「もっと知ってほしい大腸がんのこと」の小冊子もとてもよくまとまっていた、わかりやすかった。映画「ぼくたちの家族」も時間かせぎかと思っていたが、観ていて考えさせられる内容でとても良かった。（暗くなりすぎず）
- ありがとうございました。大腸がん以外にも（例えば子宮がん、乳がんなど）同様のイベントがあるのでしょうか？

【大腸がん患者の家族や友人】

- 大腸がん初心者にもわかりやすい内容だったと思う。情報を選別するという事はインターネットが普及している現代、必要な注意事項だと思った。

- ぜひ3月（毎年）に継続して開催して下さい。
- 大変参考になりました。ありがとうございました。
- 家族（妻）が2度目の再発で抗がん剤治療中ですが、現時点では完治の見込みがなく、現在かかっている病院の対応にすぎるしかない状態です。何らかの情報が得られればと思い参加しました。60%の満足度です。
- 私は順天堂医院に通院しながら、御院の立派な建物が落成する様子を見ながら当院の様子に興味があり、今回このセミナーに参加して本当に有意義でよかったと思いました。ありがとうございました。
- 1日でこのように内容豊富な講演会に参加出来まして深く感謝しております。不安な状況の中で、現状の治療をこんなにわかりやすく聞けましたこと。がんの本も買えました。今大腸がんで悩んでいます。親戚の方に送ります。ちょっぴり良いことした気になれます。マイクの音が聞きづらい方もいらっしゃいます。耳の悪い人のために。
- 映画は大腸テーマなのだから大腸がんの方が良かった。
- 昨年も参加させていただきました。今年は今年で得る情報があり良かったと思います。映画で息子さん達が10軒以上の病院を巡って納得いくまで診てもらうことは、大切なんだと思いました。
- 母が大腸がんと診断され、手術をし、今は再発がないことを祈り暮らしています。（点滴での副作用がひどかったので今は服用タイプの抗がん剤を6ヶ月続けたところです。）万々に備えてこうしたセミナーがあるのはありがたいと思いました。とても勉強になりました。
- 全体的に良い内容だったが、もっと詳細が知りたかった（特に薬物療法）。緩和ケアのことも情報に加えて欲しかった。
- 最初はチラシで長いと感じましたが、終わってみると内容が豊富でよい時間だったと思います。勉強になりました。ありがとうございました。
- スタッフの方の対応も気持ち良くとても満足しました。中井さんの進行がとてもスムーズでプロだなあと感じた。ご自分も病気をされたという視点から、聞きたいことを良いタイミングで聞いてくれたのが良かった。パネルディスカッションの三宅先生と石川先生のお話から、ドクターのおかれている状況や気持ちがわかり、患者も患者の家族も考えてドクターに接する必要があると感じた。
- 貴重なセミナーを受講させていただき有難うございました。特に患者の立場から、パネルディスカッションに参加された山下さんの言葉に胸を打たれました。今後の活動に協力したいと思いました。
- 先生方のお話に知っていて当然という事で、話が進んでしまう事がいくつかあって、がんの知識のない者にとって、わかりづらかった。大腸がんになると腸閉塞になってしまうとか、オストメイト＝人工肛門とか、人工肛門にすると子供は産めないのですか？
- 自分の知識を確認することができて良かったです。今後も、様々なところから新しい正しい情報を得て、母が前向きに治療し続けられるようにしていきたいと思います。がん相談支援センターも活用したいと思いました。
- 中井さんの一般の患者、家族側の立場での解説、質問は大変良かった。

- 中井美穂さんのコーディネーターが輝いていた。(パネル) 聞きたいポイントを聞き出して
くれていた。山下秀也さんの話が率直でベストだった。人選に万歳！川上祥子さんの話
し方もとても良かった。心が伝わる。
- 先生方の示されたデータが古いのでは。昼食時間短い。
- 大変に素晴らしい会場と設備、大学病院では 1,2 だと思います。
- 何もわからなく不安でしたが、講演を聞き、いつがんになっても大丈夫、安心して毎日
生活することができました。ありがとうございました。
- ありがとうございました。いろいろと教えていただきました。
- 私もぜひ早期発見することにした。但し紹介状なしでどこの病院へ行ったら良いのかわ
からない。その場合、病院の窓口の対応はどうか？心配です。
- 早期発見の重要性を再認識させられた。
- 病人の症状が悪くなったとの連絡があり途中で失礼いたします。ネットで拝見させてい
ただこうと思います。申し訳ありません。(戻れたらまたまいります)
- 転移についての対応を(時間の都合もあるのですが)教えていただけると良かった
です。
- 副作用についてもう少し詳しく聞きたかったです。ブルーリボンとピンクリボンほど有
名になってないですね。しっかりたたかうため、今後も活動頑張ってください。
- 大腸がんが先進国に多いがんであることで驚きました。今娘家族に世話になっておりま
すが、これから一人暮らしがしたいと思い、どうしたら予防できるかが一番知りたかつ
た事です。食事のバランス、運動という事がやはり基本になる事がわかり、大変参考に
なりました。

【医療関係者】

(看護師)

- 一日間、講演、体験談、映画、パネルディスカッションと内容が濃く、充実した一日で
した。司会の中井さん、わかりやすくとても雰囲気もよく、良かったです。また、ガイ
ドラインや体験談の本も購入できて良かったです。ひとつお願いがあります。今日、自
分のノート(メモをとる)を忘れました。A4 用紙を一枚入れてもらえると助かります。
- 公開のセミナーということで、よりわかりやすく、身近に感ずることができ、とても良
かったです。映画もいろいろ考えさせられるところが多かったです。情報収集の大切さ
を痛感しました。
- 医療関係者向けの情報がよりあるとありがたいです。以前に個人的に見ていた映画であ
ったが、邦画ということもあり、映画の上映があり、当事者ではないが、より身近に考
える事ができた。
- 私が 2 年前、内視鏡にて 11 個のポリープ切除をしましたが、その時のドクターが腕は
良いとの事で全て切除していただいたのはよかったのですが、検査結果、がん(一)で
あったのですが、4D だったら必ずがんとしていてなど、説明され、また多額の検査費
だったため、その頃より医療従事者であるがゆえに不信に思う事があり、再検査に二の
足を踏んでいたため、今日は検査をしようという機会を与えていただきました。

- 具体的な内容が聞けて良かった。医療者の声と患者側の声が同時に聞けて良かった。
- 初めて参加しました。会場がいっぱいになっていて驚きました。ブルーリボンが更に広まると良いと思ってます。機会がありましたら次回も参加したいと思います。ありがとうございました。
- 大腸がんについて色々勉強になりました。相談センターという力強い味方が有る事を知り、良かったです。何かありましたら相談センターに行きます。

(薬剤師)

- 自分の大腸がんに関する情報の確認と新情報の入手でとても参考になりました。

(その他)

- あらためて気づかされる事が多々ありました。今後、自分の身体。
- とても有意義なセミナーで参加して良かったです。ホール内が暑かった。
- 患者さん、親近者の気持ちを知ることができ、良かった。何を言われ、何をされたら嫌なのか。何をしてもらったら嬉しいのか。接する際に気をつけたいことを教えてもらえるとありがたいと感じました。
- 知識として得る手がかりとなり、今後も患者さんに対応する際の参考になりました。病医院に行く前の状態の方への提案にも話を聞いてあげる事にも役立ちます。

(無記入)

- 本日はとてもこれからの生き方に役立ちました。これからも生きていく限り参加したいと思いました。ありがとうございました。

【その他】

- すばらしい内容でした。無料で情報を入手でき、講師の方々も熱心で病気に対する安心感が得られました。ありがとうございました。
- 医師の人柄、品格ということが、最終的に一番大切かなと思います。病気の治療は運かと思しますので、この先生に自分の病気をみていただけて良かったと思える先生にめぐり合いたいと思います。最近の若い先生はパソコンばかり見ているので。どうやって病院を選んだらよいかのアドバイスを知りたかったです。パネルディスカッションにもう少し時間をとってほしかった。医者気持ちも理解出来ました。
- 早くてついていけない。
- 新しいことを正しく知る。
- 今日の映画の様に沢山の病院を患者がまわるなんて、病院っておかしいと思う。知っている人がきいて我慢できる痛み、知らない人が呆然としてかかえる痛みは、医者が次の病気をつくるのと同じ。治してくれる医者が年をとり、お亡くなりになって哀しい。
- 中井美穂さんが患者本人としての経験から発言をされ、とても分かりやすく、私自身の代弁者のように感じられました。
- セミナーを企画してくださりありがとうございました。

- ぼくたちの家族の映画は見れた。家族のきずな、弟はしっかりしていないようでしっかりしている。長男は一人でかかえこみそうだったけど、弟が（他の治療法がある）考え方が違う、病気も最後まであきらめない、他の病院へ行ってみる。救急外来の事。食道、胃、腸の事で医科歯科大学でセミナーをして下さい。
- 大変興味深く、大腸がんを知る上に参考になりました。
- 篠崎先生、声が小さく聞き取りにくかった。（前列でも）
- 免疫システムを強化するような治療法が加われないでしょうか。「転移」のメカニズムは解明できませんか。
- 大変有意義でした。ありがとうございました。
- 大変参考になりました。とても有意義な催しだと思います。
- スライドのプリント（レジメ）を用意して下さい。理解度を高め、更に復習のために是非ご検討下さい。
- 今回のセミナーのような専門の先生方のお話を分かりやすくお話しはもちろん、パネル、図解等で示して頂けよかったです。
- 大変有意義なセミナーで参加して良かったです。実際の機器などにも触れて貴重な体験が出来ました。またこのようなセミナーがあった際にはぜひ参加したいと思います。
- いろいろ参考になりました。ありがとうございました。がん相談支援センターを活用したいと思いました。医師への希望→PC やモニター画面ばかり見て話さないで、患者に向き合って話してもらいたい。
- 治療、診断等、情報にまだまだ地域格差があると思う。地方に多くの親戚がある身としては強く感じる。
- 大腸がんがとても多いと驚きました。
- 色々な情報をありがとうございました。午前、午後ともに最後は 10 分の小さい枠の説明でしたが、なんとなく全体量がつかめず、終わりそうで終わらないので少しだれてしまいました。時間オーバーでしたから。15 分ほどしっかり時間をとって長い枠としてやったほうが良いと思います。
- 大いに勉強になりました。更に勉強を重ねたい。（未だ未発症、但しがん家系）。聞き取れないところあった。画面の不鮮明なところがあった。
- このようなセミナーがあること自体知らなかった。山田胃腸科外科でポスターを見て、受講しました。ありがとうございました。

【無記入】

- 文字が小さくて読みづらい。
- お世話になりました。ありがとうございました。